

1. ホームドア

①ホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状
 当社が管理するりんかい線全7駅中、4駅に整備
 (2018年度:国際展示場駅、2019年度:大井町駅、2021年度:天王洲アイル駅、品川シーサイド駅)

○課題
 ・ホームドアの設置により、ホーム上の通行に必要な最低幅が確保できないと想定される箇所がある
 ・ホームドアの荷重を支えるために、ホームの補強が必要な場合がある

○目標・取組の考え方:
 ・2022年度に東京テレポート駅を整備
 ・2024年度に新木場駅を整備
 ・その他の駅についても、ホーム構造等を考慮し整備を促進

②各駅の計画

<優先駅(利用者10万人未満)>

| 駅名 | 路線名 | 事業期間 | 優先整備の視点 | | 整備状況 (令和4年3月末時点) |
|----------|-------|---------|---|---|---------------------|
| | | | 駅周辺の特性 | 駅の特性 | |
| 天王洲アイル駅 | りんかい線 | 令和2~3年度 | ・空港アクセス駅(東京モノレールとの乗換駅) ・文化施設が複数立地 ・公共施設や教育施設が立地 | ・東京モノレールとの乗換駅 ・島式ホーム ・特に階段付近はホームが狭隘で、ラッシュ時には滞留が発生 | 整備済み |
| 品川シーサイド駅 | りんかい線 | 令和3年度 | ・公共施設が集積 ・福祉施設が複数立地 ・オフィスや商業施設、教育施設が立地 | ・島式ホーム ・特に階段付近はホームが狭隘で、ラッシュ時には滞留が発生 | 整備済み |
| 東京テレポート駅 | りんかい線 | 令和3~4年度 | ・大規模複合商業施設が集積 ・公共施設や文化施設、イベントホールが立地 | ・島式ホーム ・イベント時には滞留が発生 | 全線未整備 |
| 新木場駅 | りんかい線 | 令和5~6年度 | ・スポーツ施設、公園が複数立地 | ・JR東日本・京葉線、東京メトロ・有楽町線との乗換駅 ・島式ホーム | 全線未整備 |

<利用者10万人以上駅>

| 駅名 | 路線名 | 事業期間 | 整備状況 (令和4年3月末時点) |
|--------|-----|------|---------------------|
| (該当なし) | | | |